

◎本様式中、破線枠については書類作成上の注意事項であり、実際の申請資料には記載しないこと。  
 ・本資料に不実または虚偽の記載、もしくは様式に対し適正な記載がされていない等の推薦案件については、審査の対象から除外する。  
 ・本資料は、別紙「調査書記入上の注意」に従い、A4縦用紙（フォントサイズ 10.5pt 以上）で作成すること。（手書き・両面印刷不可。）

様式創工 1

創意工夫功労者賞 候補者調査書

(推薦機関記入欄)		推薦都道府県名
推薦順位	位	推薦省庁名 ( )

1. 業績名

--

2. 候補者について

候補者氏名・年齢・性別	ふりがな (〇〇歳) (男) ※表彰年度の4月1日現在の満年齢を記載
生年月日	〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日生 ※以下西暦で記載
候補者の現住所	〇〇県〇〇市〇〇町 1-1
最終学歴	〇〇〇〇年 都・道・府・県立 学校 科卒業
候補者の人格	

3. 候補者の勤務先について

候補者勤務先名称			
現在の勤務上の地位	〇〇職長 (〇〇相当)		
入社(勤務)年月	〇〇〇〇年 〇〇月 (計 〇〇年〇〇月) ※表彰年度の4月1日現在の勤務年数を記載		
勤務先の概要	名称	当工場事業所等の従業員数	人
	所在地	全従業員数	人
	事業概要	資本金	円

4. 社内表彰等及び本賞の受賞歴

受賞年月日	表彰名	表彰主体	受賞者
〇〇〇〇年 〇〇月〇〇日	優良社長賞 「〇〇〇〇の考案」	株〇〇	本人
〇〇〇〇年 〇〇月〇〇日	〇〇賞 「〇〇〇〇の考案」	(財)〇〇法人	本人 企業

5. 創意工夫の内容について

①業績名

②創意工夫の内容【(1)背景（作業等の全体のイメージを含む）・着眼点、(2)科学的・技術的な要素を含む考案点、改良点を具体的に、分かりやすく記載すること。】

③創意工夫の実績【職場の能率の向上、製品の増大、コストの引き下げ、未利用資源の活用、資材の節約、災害防止等に役立った実績を極力数値化して記載すること。】